

ボール名

BREAK POINT PEARL

センター名

東京ポートボウル

投球者

DQA スタッフ

日付

2009/6/29

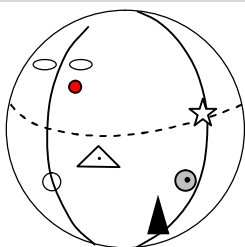
レイアウト

テストボール

ボール名: ブレイクポイントパール

PAP⇒ピン: 5インチ

表面加工: 箱出し

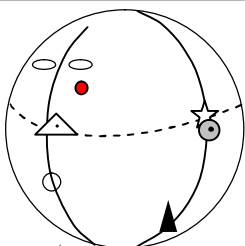


比較対象ボール

ボール名: ブレイクポイント

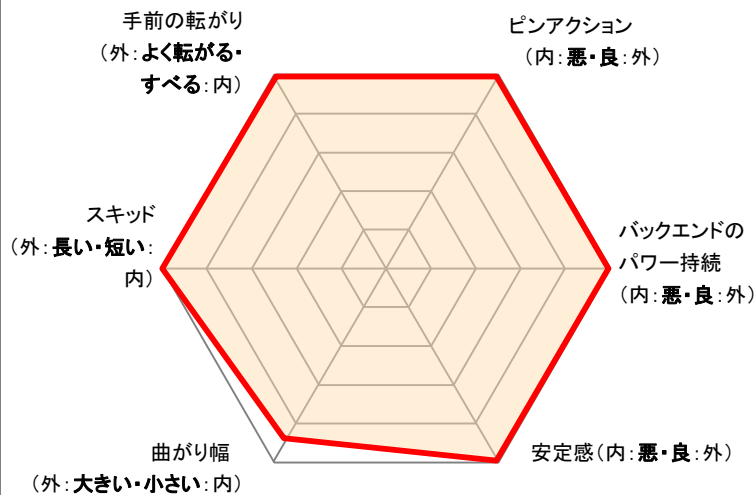
PAP⇒ピン: 5インチ

表面加工: 箱出し

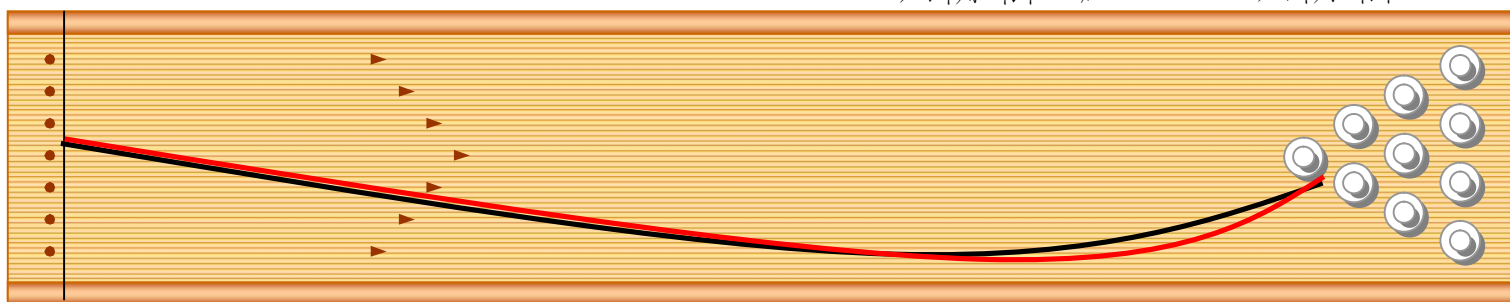


● ピン ☆ PAP ▲ CG ● バランスホール ▲ マスバイアス

特性チャート



— Break Point Pearl Break Point



0ft. 15ft. 30ft. 45ft. 60ft.

総合評価

- **第一印象:** 色はとてもきれいだがやや奇抜なので、レーン上の模様の変化を懸念したが、投球してほぼ問題が無いことがわかった。(やや濃い色系の組み合わせが良かったようである)
- **コア:** 今回のブレイクポイントパールは、ブレイクコアの下部分にフリップブロックを配したために、今までのブレイクシリーズより転がりの良さを感じる。
- **カバーストック:** オイルに強い【S73】にパールを配合したためにキャリーダウンの進んだ(手前の走りが悪いレーン)レーンであったがスムーズに走って転がるイメージが持てた。
- **曲がり:** さすがにブレイクシリーズは<曲がりがきつい>そのためサイドウェイトを徐々に落として行き 1/8oz まで落とした結果、手前で起き上がるのを抑えられ、ブレイクポイントまでクリアな走りを見せ、切れるわりには予想外の曲がりも抑えることが出来、スコアも満足の行く結果が出た(コントロールの悪い自分でもコントロールしやすく感じた。)
- キャリーダウンが進んだレーンであったが、バックエンドのパワーを感じる。ピンヒッティングパワーも充分で、特に薄めでも良く倒れてくれる。

****ドリリングレイアウトで注意する点****

-PAP ⇔ PIN

ブレイクシリーズのコアは、5 3/4 インチ以下のセットが良いようである。曲がり過ぎるからと言って離し過ぎると面白くないボールになる可能性が多いようである。

-マスバイアスの位置

サムよりポジティブ側がお勧めで、目安とするのであれば PIN ⇔ PAP の距離が 3 3/8 の場合は、+1 1/2~2 インチ・5 インチの場合は+1インチくらいがお勧めです。

ダイフクキュービカエーエムエフカンパニー

東京都港区芝2-14-5 芝千歳ビル4階

TEL. 03-3456-2253 FAX.03-3456-2313



当社の製品情報はホームページからご覧いただけます。

<http://www.dqa.co.jp/>